

# 株式会社 日建

2024年度

環境経営レポート

対象期間：2024年6月1日～2025年5月31日



写真：近江八幡守山線  
補助道路整備工事



発行日：2025年7月22日

発行責任者：大泉 浩康

# 1 取組対象組織・活動

事業者名及び代表者名

株式会社日建  
代表取締役 高橋武宏

所在地

本社 〒524-0031 滋賀県守山市立入町475番地の2  
京都支店 〒600-8239 京都府京都市下京区東堀川通下棚魚下の鎌屋町23

環境保全関係の責任者及び担当者連絡先（電話番号等）

環境管理責任者：取締役執行役員 統括本部長 大泉 浩康  
連絡先： [TEL:077-583-7400](tel:077-583-7400) [FAX:077-583-7412](tel:077-583-7412)  
連絡担当者 総務部：課長 長谷井 孝  
連絡先： [TEL:077-583-7400](tel:077-583-7400) [FAX:077-583-7412](tel:077-583-7412)  
mail： [hasei@nikken-shiga.com](mailto:hasei@nikken-shiga.com)

事業活動の内容（認証・登録範囲）

国土交通大臣許可（特一4） 第 24485号  
土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、舗装工事業、水道施設工事業

事業の規模

売上高 2,267 百万円 / 2024年  
工事件数 28 件 / 2024年  
全従業員 31 名  
当社の事業年度は6月1日から翌年5月31日です

事業組織

面積：㎡	本社	京都支店
事務所床面積	1,507	76
倉庫床面積		
駐車場面積	449	
従業員 名	30	1
認証・登録	○	○

過去3年間の環境負荷の実績

	単位	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素の排出量	kg-CO <sub>2</sub>	377,835	199,680	203,110
二酸化炭素排出量百万円原単位	kg-CO <sub>2</sub> /百万円	62.8	50.2	89.6
廃棄物の排出量	t	6,397	12,342	2,116
水の使用量、排水量	m <sup>3</sup>	1,738	1,337	310

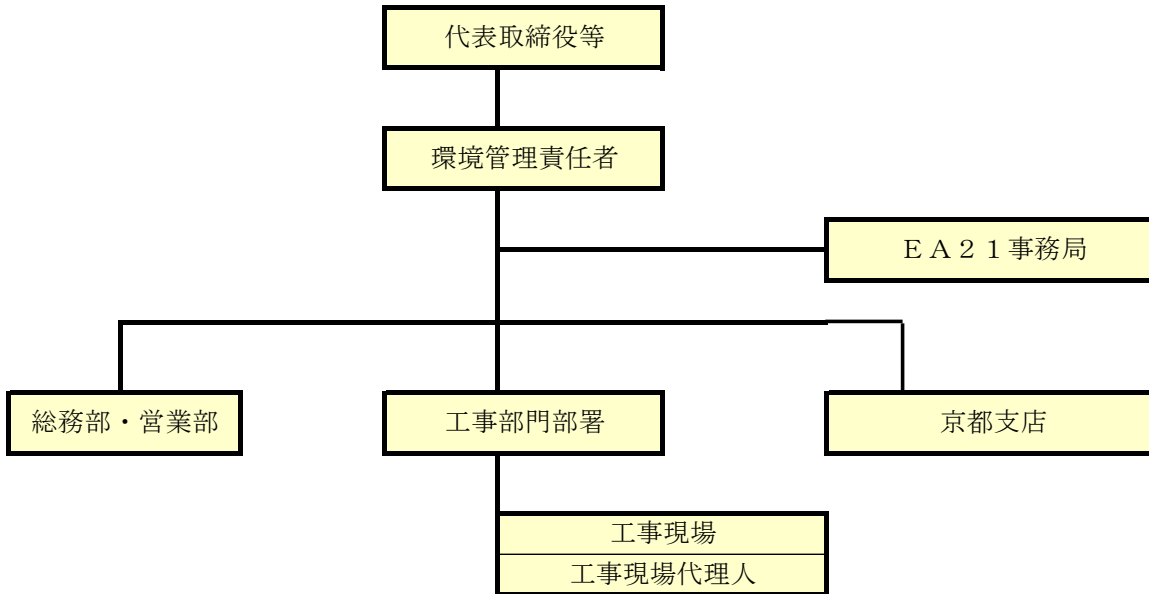
\*環境活動期間は、6月1日から翌年5月31日です

\*購入電力の2021年調整後排出係数は、本社のU-power 0.491kg-CO<sub>2</sub>/kWhを、本社建設現場、京都支店は関西電力の0.311kg-CO<sub>2</sub>/kWhを2023年から2025年の3ヶ年間固定します

\*産業廃棄物排出量の内訳は 大津市管轄地域からの排出が 0 t、滋賀県管轄地域からの排出が 12,342 t、県外管轄地域からの排出が 0 tです（2023年4月～2024年3月までの内訳です。）

\*化学物質の取り扱いはありません

### EA2 1 実施体制組織図



※全従業員は、当社に構築された環境経営システムを理解し、策定された環境経営方針の下、環境経営目標の達成に向けて、環境経営計画に基づき、一致協力して環境取組を行う。

### 役割、責任及び権限一覧

担 当	内 容
代表取締役	①環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。 ②環境経営システムの構築・運用・管理に必要な資源を用意する。 (資源には、人材、設備、費用、時間、専門的な技能、技術を含む。) ③環境管理責任者を任命する。 ④環境経営方針の策定・見直し及び従業員への周知を行なう。 ⑤代表者による全体の評価と見直し・指示を実施する。 ⑥環境経営レポートを承認・許可する
環境管理責任者	①環境経営システムを構築し、実施し、管理する。 ②作成された環境への負荷及び取組の自己チェックを確認し承認する。 ③法規制等の遵守状況をチェックする。 ④環境経営方針及び自己チェック等に基づき環境経営目標を設定し、作成された環境経営計画を確認し承認する。 ⑤環境活動の取組状況を確認し、環境経営目標の達成状況を評価する。 ⑥問題点の是正、予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行なう。 ⑦環境活動の取組結果を代表者へ報告する。 ⑧EA2 1に関する運用管理の体制を構築し、各責任者を任命する。
各部門長及び 工事現場代理人	①責任範囲の環境経営目標及び環境経営計画の実施とEA2 1事務局への達成状況の報告。 ②責任範囲の問題点の発見、是正、予防処置。
EA2 1 事務局	①環境経営システム運営のすべての事務を行なう。 ②環境への負荷及び取組の自己チェックを作成し、環境管理責任者へ報告する。 ③「環境関連法規等の取りまとめ及び遵守状況チェックリスト」を作成し、環境管理責任者へ報告する。 ④環境経営計画並びに運用手順書を作成し、実施達成状況を集計し、環境管理責任者へ報告する。 ⑤文書及び記録の管理保管。 ⑥外部コミュニケーションの窓口。 ⑦内部コミュニケーションの運営管理。 ⑧従業員に対する教育訓練の実施。 ⑨特定された緊急事態に対する項目の手順書作成、テスト・訓練・記録。 ⑩環境経営レポートを作成する
全従業員	①環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ②決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加

# 株式会社日建

## 環境経営方針

### 環境理念

株式会社日建は、日本最大級の湖『琵琶湖』を含む、豊かで美しい自然環境との共存を最重要課題であると認識し、あらゆる事業活動での環境負荷の低減を目指し、省資源、省エネルギー、リサイクルの推進及び廃棄物削減を実現する為の低エネルギーシステム、エコ素材を有効に活用し、地球環境の保全に取り組めます。

### 行動指針

当社は、国、滋賀県、市町を中心とした土木工事、建築工事等の事業を行っています。この事業活動における環境への影響を理解し、環境経営を優先課題と位置づけて、従業員と協力し、エコアクション21環境経営システムを構築運用し、継続的改善と汚染の予防に努め、事業活動のあらゆる面で、環境に配慮した循環型社会の構築と豊かな社会環境の創造に貢献します。

1. 環境関連法規等を遵守します。
2. 当社は、次の環境活動を計画的に取り組み実施します。
  - ☆ 事務所・建設現場での電気使用量及び重機・車両の燃料使用量を減し、CO<sub>2</sub>の排出量を削減します。
  - ☆ 建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進します。
  - ☆ 事業所・建設現場での節水に努め、水の使用量を削減すると共に、建設現場から排水する水の汚染、汚濁の防止に努めます。
  - ☆ 環境に配慮した施工を推進します。
  - ☆ 地域の環境美化活動に参加して社会貢献を推進します。
3. この環境経営方針は全従業員に周知、徹底します。

制定日：2017年2月1日

改訂日：2022年6月1日

代表取締役 **高橋 武宏**

### 3 環境経営目標とその実績

2017年2月よりエコアクション21環境活動に取り組んでいます。このレポートでは、**2022年の実績値を基準値**として、2024年度から2026年度までの目標を下記の通り設定し、2024年6月1日から2025年5月31日までの運用実績について取りまとめました。

環境経営方針	取組項目	年度 単位	2024年 取組年 2024年6月1日～2025年5月31日				次年度	中長期
			2022年 (基準値)	2024年 取組年 2024年6月1日～2025年5月31日		2025年	2026年	
			(目標)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)	
事務所・建設現場での電気使用量及び重機・車両の燃料使用量を減し、CO <sub>2</sub> の排出量を削減します。	電力使用量の削減 (単位:kWh) 全社	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	63.1%	97%	97%	
		使用量	194,548	188,712	122,666	188,712	188,712	
		(kg-CO <sub>2</sub> )	72,612	70,434	54,295	70,434	70,434	
	電力使用量の削減 (kWh) 本社事務所	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	80.0%	97%	97%	
		使用量	112,107	108,744	89,700	108,744	108,744	
		(kg-CO <sub>2</sub> )	46,973	45,564	37,584	46,651	46,651	
	電力使用量の削減 (kWh) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	39.1%	97%	97%	
		使用量	78,733	76,371	30,746	76,371	76,371	
		(kg-CO <sub>2</sub> )	24,486	23,751	9,562	24,286	24,286	
	電力使用量の削減 (kWh) 京都支店	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	59.9%	97%	97%	
		使用量	3,708	3,597	2,220	3,597	3,597	
		(kg-CO <sub>2</sub> )	1,153	1,119	690	1,119	1,119	
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 全社	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	73.3%	97%	97%	
		使用量	45,816	44,442	33,579	44,442	44,442	
		(kg-CO <sub>2</sub> )	106,293	103,104	77,903	103,104	103,104	
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 本社事務所	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	64.9%	97%	97%	
		使用量	11,501	11,156	7,469	11,156	11,156	
		(kg-CO <sub>2</sub> )	26,682	25,882	17,327	25,882	25,882	
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	76.1%	97%	97%	
		使用量	34,315	33,286	26,110	33,286	33,286	
(kg-CO <sub>2</sub> )		79,611	77,222	60,575	77,222	77,222		
軽油使用量の削減 (単位:L) 全社	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	37.8%	97%	97%		
	使用量	72,760	70,577	27,476	70,577	70,577		
	(kg-CO <sub>2</sub> )	187,721	182,089	70,887	182,089	182,089		
軽油使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	37.8%	97%	97%		
	使用量	72,760	70,577	27,476	70,577	70,577		
	(kg-CO <sub>2</sub> )	187,721	182,089	70,887	182,089	182,089		
灯油使用量の削減 (単位:L) 全社	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	0.0%	97%	97%		
	使用量	1,232	1,195.0	0	1,195.0	1,195.0		
	(kg-CO <sub>2</sub> )	3,068	2,976	0	2,976	2,976		
灯油使用量の削減 (単位:L) 本社事務所	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	0.0%	97%	97%		
	使用量	766	743.0	0	743.0	743.0		
	(kg-CO <sub>2</sub> )	1,907	1,850	0	1,850	1,850		
灯油使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	0.0%	97%	97%		
	使用量	466	452.0	0	452.0	452.0		
	(kg-CO <sub>2</sub> )	1,160	1,126	0	1,126	1,126		
二酸化炭素排出量総合計		目標・基準年度 比達成率	100%	99%	54.9%	98%	97%	
		(kg-CO <sub>2</sub> )	369,694	358,603	203,084	358,603	358,603	
二酸化炭素排出量百万円当り原単位		目標・基準年度 比達成率	100%	97%	54.9%	97%	97%	
		(kg-CO <sub>2</sub> )/ 百万円	93.0	90.2	51.1	90.2	90.2	

建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進します。	分別及びリサイクルの推進 (単位:%)	目標・取組年度 比達成率	-	-	102.4%	-	-
		(%)	97%	97%	99.30%	97%	97%
事業所・建設現場での節水に努め、水の使用量を削減すると共に、建設現場から排水する水の汚染、汚濁の防止に努めます。	事業所利用水の節水 (単位:m <sup>3</sup> )	目標・基準年度 比達成率	100%	97%	17.8%	97%	97%
		m <sup>3</sup>	1,738	1,686	310	1,686	1,686
	濁水防止の適正監視 (単位:%)	目標・基準年度 比達成率	-	-	100%	-	-
		(%)	100%	100%	100%	100%	100%
環境に配慮した施工を推進します。	環境配慮施工の推進 (単位:%)	目標・取組年度 比達成率	-	-	100%	-	-
		(%)	100%	100%	100%	100%	100%
地域の環境美化活動に参加して社会貢献を推進します。	地域の美化活動に参加する。 (単位:回)	目標・基準年度 比達成率	-	-	100%	-	-
		(回)	12	12	12	12	12

#### 目標の説明や補足事項

- 購入電力の2021年調整後排出係数は、本社のU-power 0.491kg-CO<sub>2</sub>/kWhを、本社建設現場、京都支店は関西電力の0.311kg-CO<sub>2</sub>/kWhを2023年から2025年の3ヶ年間固定します
- 電力、化石燃料については、電気、ガソリン、軽油、灯油、LPGの二酸化炭素排出量削減に取り組めます
- LPG使用量は、極微量(22kg-CO<sub>2</sub>)のため目標には掲げません
- 廃棄物は、建設現場からの廃棄物に対して総量を把握し、分別を徹底して建設リサイクル率97%で管理します
- 水使用量については、事務所における水使用量の削減及び建設現場からの濁水流出防止監視について実施します
- 建設現場の環境配慮は、低騒音・低振動型重機や排ガス規制適合車を100%使用します
- 社会貢献活動は美知メセナ活動を実施します。またCESA活動に参加します
- 化学物質の取扱いは無いので、目標に掲げず、使用があればSDSで適正に管理します
- 上記の目標のほか、作業現場の環境及び品質安全向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取り組みます

#### 4 環境経営計画

環境経営方針	取組項目	環境経営計画の内容	責任部門・担当者
事務所・建設現場での電気使用量及び重機・車両の燃料使用量を減し、CO <sub>2</sub> の排出量を削減します。	電力使用量の削減 (単位:kWh) 全社	① 不用時の消灯 ② 機械設備・OA機器などのスイッチオフ ③ エアコンの温度管理(夏季28℃±1℃)	総務部、 安全課
	電力使用量の削減 (kWh) 本社事務所		
	電力使用量の削減 (kWh) 本社建設現場		
	電力使用量の削減 (kWh) 京都支店		
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 全社	① 不要積載物の有無、タイヤ空気圧の確認 ② 暖機運転・アイドリングストップ ③ 環境に配慮した稼働	総務部、 安全課
	軽油使用量の削減 (単位:L) 全社		
	灯油使用量の削減 (単位:L) 全社	①ストーブの温度管理(冬季20℃±1℃)	
建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進します。	分別及びリサイクルの推進 (単位:%)	① 建設廃棄物を分別し、リユース・リサイクルを徹底 ② 無駄な資機材を購入しない。 ③ 使用済みコピー用紙を再利用	安全課、 総務部
事業所・建設現場での節水に努め、水の使用量を削減すると共に、建設現場から排水する水の汚染、汚濁の防止に努めます。	事業所利用水の節水 (単位:m <sup>3</sup> )	① 洗車時に水使用量を減らす。 ② 水を流しながらの洗い物はしない。	総務部
	濁水防止の適正監視 (単位:%)	① オイル吸着材を設置 ② 濁水発生の点検監視を実施	安全課
環境に配慮した施工を推進します。	環境配慮施工の推進 (単位:%)	① 建設現場では低騒音・低振動型重機や排ガス規制適合車輛を使用 ② 環境に配慮した稼働	安全課
地域の環境美化活動に参加して社会貢献を推進します。	地域の美化活動に参加する。 (単位:回)	① 美知メセナ活動を毎月実施 ② 滋賀県主催「びわ湖の日清掃活動」参加 1回/年 ③ 守山商工会建設部会主催「市内小学校グラウンド側溝清掃活動」参加 1回/年 ④ 元請公共工事にて現場見学会開催 1回/年	営業部、 総務部

#### 取組の紹介

- 「美知メセナ活動」とは、滋賀県と合意書を交わし、地域の清掃活動をボランティアで行う活動です。

5 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

評価欄:○目標達成 △目標値未達成(105%以内) ×目標未達成

環境経営方針	取組項目	年度 単位	2024年 取組年 2024年6月1日～2025年5月31日		評価	取組の評価	担当責任者	
			(目標)	(実績)				
事務所・建設現場での電気使用量及び重機・車両の燃料使用量を減し、CO <sub>2</sub> の排出量を削減します。	電力使用量の削減 (単位:kWh) 全社	目標・基準年度 比達成率	97%	63.1%	○	消灯確認記録を毎日 つけ、最小限の点灯に 努めた。エアコンの更 新と必要な個所の使 用にとどめ、設定温度 の遵守につとめた。次 年度はLED更新計画 を実行するとともに、引 き続き、省エネ活動に 努める。	総務部、 安全課	
		使用量	188,712	122,666				
		(kg-CO <sub>2</sub> )	70,434	54,295				
	電力使用量の削減 (kWh) 本社事務所	目標・基準年度 比達成率	97%	80.0%	○			
		使用量	108,744	89,700				
		(kg-CO <sub>2</sub> )	45,564	37,584				
	電力使用量の削減 (kWh) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	97%	39.1%	○			
		使用量	76,371	30,746				
		(kg-CO <sub>2</sub> )	23,751	9,562				
	電力使用量の削減 (kWh) 京都支店	目標・基準年度 比達成率	97%	60%	○			京都支店
		使用量	3,597	2,220				
		(kg-CO <sub>2</sub> )	1,119	690				
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 全社	目標・基準年度 比達成率	97%	73.3%	○			
		使用量	44,442	33,579				
		(kg-CO <sub>2</sub> )	103,104	77,903				
	ガソリン使用量の削減 (単位:L) 本社事務所	目標・基準年度 比達成率	97%	64.9%	○			
使用量		11,156	7,469					
(kg-CO <sub>2</sub> )		25,882	17,327					
ガソリン使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	97%	76.1%	○				
	使用量	33,286	26,110					
	(kg-CO <sub>2</sub> )	77,222	60,575					
軽油使用量の削減 (単位:L) 全社	目標・基準年度 比達成率	97%	37.8%	○	建設現場での軽油使 用の仕事大幅に減 少した。また運転日誌 (燃費や不要物積載確 認等)を毎日つけ、エ コドライブ や重機の環 境に配慮した稼働に 努めた。また、車輛の 買い替えは、ハイブ リット車を購入した。次 年度はICTの活用や重 機のアイドリングスト ップ等、省エネ運用に 努める。	総務部、 安全課		
	使用量	70,577	27,476					
	(kg-CO <sub>2</sub> )	182,089	70,887					
軽油使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	97%	37.8%	○				
	使用量	70,577	27,476					
	(kg-CO <sub>2</sub> )	182,089	70,887					
灯油使用量の削減 (単位:L) 全社	目標・基準年度 比達成率	97%	0.0%	-				
	使用量	1,195	0					
	(kg-CO <sub>2</sub> )	2,976	0					
灯油使用量の削減 (単位:L) 本社事務所	目標・基準年度 比達成率	97%	0.0%	-				
	使用量	743	0					
	(kg-CO <sub>2</sub> )	1,850	0					
灯油使用量の削減 (単位:L) 本社建設現場	目標・基準年度 比達成率	97%	0%	-				
	使用量	452	0					
	(kg-CO <sub>2</sub> )	1,126	0					
二酸化炭素排出量総合計	目標・基準年 度比達成率	99%	54.9%	○				
	(kg-CO <sub>2</sub> )	358,603	203,084					
二酸化炭素排出量百万円当り原単位	目標・基準年 度比達成率	97%	54.9%	○				
	(kg-CO <sub>2</sub> )/ 百万円	90	51.1					

建設現場の廃棄に関して、分別を積極的に実施することにより建設リサイクルを推進します。	分別及びリサイクルの推進 (単位:%)	目標・取組年度比達成率	-	102.37%	○	建設現場で発生した廃棄物は分別を徹底し、建設リサイクルに努めた。使用済のコピー用紙を再利用した。次年度も引き続き分別努力する。	安全課、 総務部
		(%)	97%	99.3%			
事業所・建設現場での節水に努め、水の使用量を削減すると共に、建設現場から排水する水の汚染、汚濁の防止に努めます。	事業所利用水の節水 (単位:m <sup>3</sup> )	目標・基準年度比達成率	97%	17.8%	○	水を流し放しにせず、節水に努め、建設現場での使用量を減少させた。次年度も有効な使用と節水努力する。	総務部
		m <sup>3</sup>	1,686	310			
	濁水防止の適正監視 (単位:%)	目標・基準年度比達成率	-	100%	○	現場で濁水発生の有無を確認し、環境チェックシートに記録した。次年度も防止の施工を進める。	安全課
		(%)	100%	100%			
環境に配慮した施工を推進します。	環境配慮施工の推進 (単位:%)	目標・取組年度比達成率	-	100%	○	現場の環境配慮施工の各項目を環境チェックシートに記録し、環境配慮施工を推進した。次年度も環境配慮工事に努める。	安全課
		(%)	100%	100%			
地域の環境美化活動に参加して社会貢献を推進します。	地域の美化活動に参加する。 (単位:回)	目標・基準年度比達成率	-	100%	○	美知メセナ活動や地域の清掃活動に参加した。次年度も継続して活動する。	営業部、 総務部
		(回)	12	12			

#### 次年度の主な取組内容

- 1 二酸化炭素排出量削減取組みでは、電気使用量、化石燃料使用量の各目標達成手段を実施します
- 2 廃棄物は総量を把握し、分別を実施して建設リサイクルを推進します
- 3 水使用量の削減では、使用量の削減に努め、建設現場では濁水監視します
- 4 建設現場では環境に配慮した施工に取り組みます
- 5 環境美化活動は地域の美化活動に参加します
- 6 環境経営目標の達成取組みと共に、作業場の環境及び品質安全向上のために3S活動(整理、整頓、清掃)に取組み、意識を持って全員で実践します

## 6 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規への違反、訴訟はありません。又、過去3年間に関係当局からの違反、訴訟等の指摘はありません

適用される法規制等と遵守状況

法規制等の名称	該当する要求事項	遵守評価
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の管理、排出	遵守
建設リサイクル法	建設副産物の管理、排出	遵守
大気汚染防止法	粉じん発生施設の届出、解体工事の作業開始前の14日前までに都道府県知事に届出、該工事発注者に対し、調査結果について書面を交付して説明	遵守
水質汚濁防止法	施設の届出、事故時の措置、知事への報告等	遵守
自動車リサイクル法	廃自動車のリサイクル券、適正廃棄	遵守
家電リサイクル法	家電リサイクル券、適正廃棄	遵守
資源有効利用促進法	パソコン等の再資源化	遵守
騒音規制法	対象特定建設作業の届出、特定施設の届出、規制値の遵守	遵守
振動規制法	対象特定建設作業の届出、規制値の遵守	遵守
フロン排出抑制法	第1種特定製品の点検・記録の保存と適正廃棄、点検記録の保存、解体を依頼された場合は、第一種特定製品の有無の事前確認を行い、発注者に書面(事前確認書)を交付	遵守
消防法	対象危険物保管の届出	遵守
地域ごみ出しルール	一般廃棄物の分別、収集、排出	遵守
注:適用される法規制等と遵守状況は、環境関連法規等の遵守状況のチェック結果に基づき記載します。		

## 7 代表者による全体の評価と見直し・指示

エコアクション21の活動も丸7年となり、弊社の主たる建設業務が環境に影響を及ぼす可能性が小さくないことの認識が出てきていると思います。  
 主たる建設業でのCO2排出量については、ICT施工及びハイブリット施工機械の使用等に積極的に取り組んでいますので今後更なる削減が期待できると考えております。  
 現在もエネルギー・原材料の高騰が続いておりますが、電気使用量については、2023年期中に空調設備の全面改修が完了し、さらに照明機器の全面的なLED化も計画的に実施して参りますので、電気使用量の大幅な削減を期待しています。  
 分別及びリサイクル等も含めた環境活動は、着実に目標に近づくことが出来ていると感じております。  
 今後も厳しい社会情勢の中でも当社のできる社会貢献活動を継続していきたいと思っております。  
 環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画及び実施体制に変更はない。

環境経営方針 変更なし 変更あり  
 環境経営目標・計画 変更なし 変更あり  
 実施体制他 変更なし 変更あり

# 品質・環境への取り組み

## 【理念・目標】

株式会社日建は、あらゆる事業活動での環境負荷の低減を目指し、省資源、省エネルギー、リサイクルの推進及び廃棄物削減を実現する為に低エネルギーシステム、エコ素材を有効に活用し、地球環境の保全に取り組めます。こうした理念を具体化するため以下の4つの実現を目指します。

- ① 環境負荷の少ない建築・土木の建設
- ② 省資源、省エネルギーの推進
- ③ 廃棄物削減への取り組み
- ④ 環境に関連する社会活動への参加・協力

## 美知メセ活動



## ECOLOGY



## 環境配慮活動



## 省資源・省エネルギーの推進



保育園の砂場を美しくして、減ってしまった砂を増やしました。

## 草津保育園からのお礼



市内の道路や「びわ湖の日」に環境を守る取り組みとして清掃活動に参加。

また、小学校等の側溝の土砂・落ち葉の除去作業など地域に密着

## びわこの日の活動



## 小津小 排水溝清掃



## 立入が丘小 排水溝清掃